

上水高校 男子バスケットボール部

活動報告

R8.6.29 更新

< 令和8年度 インターハイ予選 >

1回戦 試合なし

2回戦 ● 上水高校 45 - 52 明治学院東村山

令和8年5月24日（日）からインターハイ予選が行われました。

初戦の明治学院東村山との試合では、開始から硬さが見られ、良いシュートを作ってもなかなか決めることができず苦しい展開となります。タイムアウトやメンバーチェンジで修正を図り、少しずつペースを取り戻しますが、前半を17点差で折り返します。ハーフタイムでやるべきことを再確認し、後半に入ります。ここでこの1年作り上げてきた粘りのディフェンスが機能します。じわじわ点差を縮め、キャプテンの連続3ポイントで猛追します。第4クォーター中盤に逆転し、この試合始めてリードします。しかし、ここから一進一退で両者譲らず、終盤に立て続けにシュートを決めた明治学院東村山が勝利しました。残念ながら、この試合で3年生は引退となりました。

チームの誰もが「悔しい」という気持ちが強く残った引退試合でした。しかし、翌日のミーティングでの3年生の話を聞いて、「悔しい」よりも成長を感じて「嬉しい」気持ちの方が強くなりました。一人ひとり仲間へ熱いメッセージとともに、笑いあり、涙ありの素晴らしいミーティングでした。応援される選手、チームをしっかりと体現してくれました。3年生ありがとう！本当によく頑張った！お疲れさま！この経験を糧に、次の挑戦も頑張ってください。応援しています。

会場に駆けつけていただいた保護者・チーム関係者の皆様、沢山の応援ありがとうございました。新チームも頑張りますので、これからも宜しくお願いします。

